

<オンライン>第72回『運動処方講習会』開催のご案内

テーマ：多様な心血管疾患に対する心臓リハビリテーションの展開

当番幹事

島津メディカルクリニック

大宮 一人先生

講師陣

島津メディカルクリニック

大宮 一人先生

榊原記念病院

伊東 春樹先生

一の橋内科・循環器内科

長山 雅俊先生

聖マリアンナ医科大学

出雲 昌樹先生

群馬県立心臓血管センター

安達 仁 先生

榊原記念クリニック

前田 知子先生

虚血性心疾患や慢性心不全、大血管疾患や弁膜症をはじめとする心血管疾患患者に対する心臓リハビリテーションが運動耐容能や生活の質、生命予後などの改善に有効であることはすでに証明されています。なかでも2013年にupdateされた、AHAのstatementでは、約30-60分の運動を毎日、最低限週5日以上行うことが推奨されています。言うまでもないことではありますが、心臓リハビリにおいて運動処方は必要不可欠なものです。

さて最近では、大動脈弁狭窄症に対するTAVIをはじめとして、構造的な心疾患（Structural heart disease: SHD）に対するカテーテル治療が広く行われるようになっております。SHDの概念も以前よりは広い疾患や病態を含むようになってきており、以前の心臓リハビリテーションの枠組みだけでは理解が難しくなっております。今回は招待講師として、SHD診療のエキスパートである聖マリアンナ医科大学循環器内科の出雲昌樹先生に、SHDに対するチーム医療の実践についてお話しいただき、理解を深めようと考えております。昨年から続くCOVID-19対策のためオンライン講習会の形をとらせて頂きますが、ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

第72回運動処方講習会当番幹事 大宮一人

本講習会は健康スポーツ医（日本医師会認定）更新単位、心臓リハビリテーション指導士更新単位が認定される予定です。

また、第72回運動処方講習会受講者は心臓リハビリテーション指導士認定講習会の第一部受講が免除され、2022年（第23回）に適用されます。

心臓リハビリテーション指導士登録更新 3単位

日本医師会健康・スポーツ医更新単位 5単位（申請中）

※注意事項：ご受講の方は必ずご確認下さい※

※本講習会へのご参加（視聴）には、事前の参加登録が必要です。

いずれの講義も質問投稿機能によりWeb上で質問をすることが可能です。

（ご回答の有無については、演者に一任とさせていただきます）

※ご受講（視聴）は申込者本人のみとなります。複数人での視聴はお断りいたします。

※キャンセルは開催日1カ月前に限り可能です。

また、開催日前1カ月を過ぎた場合のご返金はいたしかねますので予めご了承ください。

※健康スポーツ医（日本医師会認定）更新単位取得希望者の方へ

- ①お申し込み時に、健康スポーツ医の認定番号をご入力ください。
- ②開始前、終了時の確認のほか、途中で問題を提示し、回答していただきます。
- ③ご参加いただきましたログと登録情報の照合を行います。
- ④受講の確認がとれた方には、後日、単位証を配布させていただきます。

※心臓リハビリテーション指導士単位取得希望者、心臓リハビリテーション指導士認定講習会の第一部受講免除希望者の方へ

- ①お申し込み時に、心臓リハビリテーション指導士の単位取得希望者は認定番号をご入力ください。第一部受講免除希望者は、受講有りを選択してください。
- ②第一部受講免除希望者は、最初から最後までのご出席をカメラでも確認させていただきます。
 - ・最初から最後まで受講者のカメラをオンにいただき、視聴状況を監視させていただきます。
 - ・居眠り、複数名での視聴、スマホ、タブレットで移動しながら受講、カメラから外れ顔確認ができない場合は、チャット機能で告知、もしくは、電話・メールでご連絡させていただきます。
 - ・上記で改善されない場合は、一部免除証明を配布いたしません。
- ③開始前、終了時の確認のほか、途中で問題を提示し、回答していただきます。
- ③ご参加いただきましたログと登録情報の照合を行います。
- ④受講の確認がとれた方には、後日、更新単位証、第一部受講免除用講習会履修書を配布させていただきます。

※セミナーの録音・録画・複写・転載・配布・上映・再販等は著作権法により禁止されています。

※ご登録情報について

お申込みの際にご入力いただきましたメールアドレスへ後日、視聴 URL やテキストの URL などのご案内をお送りします。

ご登録いただきましたメールアドレス以外への送付はできません。またご登録後、登録情報の変更はできませんのでご注意ください。

※電波状況やインターネット環境、Zoom 機能が利用できないなどにより、時間内にログインできなかった場合のご返金、後日対応は致しかねますのでご了承ください。「受講環境について」の項目をご確認ください。

準備するもの：

- ・講師の声が聞き取りやすい静かな場所
- ・ご参加頂くための Zoom がインストールされた PC など
- ・イヤホン、またはヘッドセットをお持ちの方は、ご使用をお勧めいたします。

受講環境について：

※Zoom を利用いたします。初めての方は Zoom アプリをお使いの PC 等にインストールしてください。

Zoom アプリを利用しない場合、安定性が低いこと、利用システムに制限があることから推奨しておりません。

Zoom 機能がご利用できない場合はご参加いただけませんのでご注意ください。

<Zoom アプリダウンロード画面 URL：ミーティング用クライアントをダウンロードしてください。>

https://zoom.us/download#client_4meeting

※Zoom へのサインテストは下記 URL より実施してください。

<http://zoom.us/test>

※推奨環境は下記の URL をご参考ください。

<https://www.insource.co.jp/bup/online-flow-step3.html>

有線 LAN での受講を推奨しております。

無線 LAN、ポケット Wi-fi での受講も可能ですが、通信環境によっては接続が切断されたり、講義等が聞こえづらい場合があります。

公衆 Wi-fi、テザリング接続はお控えください。

受講者様のネットワーク環境は、当団体では責任を負いかねます。必ず事前の接続確認をお願いいたします。

※Zoom に関するサポート、ネットワーク環境に関するサポートは当団体ではいたしておりませんので予めご了承ください。

主催：NPO 法人ジャパンハートクラブ

後援：日本心臓リハビリテーション学会・日本心臓財団

協賛：インターリハ株式会社・フクダ電子株式会社

	第72回
対 象	心臓リハビリテーション指導士・病院やスポーツ施設等の運動療法に携わっている医師・看護師・臨床検査技師・理学療法士・健康運動指導士・トレーナー等
受 講 料	医師 12,000円、その他 10,000円
受 講 定 員	140名（先着順）
配 信 期 間	2021年12月5日（日） 10：00-16：30
参 加 方 法	WEB会議システムZoomを利用したオンラインセミナーです。開催日前日までにご登録いただきましたメールアドレスに視聴URLをお送りいたします。 「準備するもの」「オンライン方式による開催」につきましてはプログラムをご参照ください。
申 込 要 領	以下のいずれかよりHPよりお申込ください（同じリンクに飛びます）。 ○ジャパンハートクラブホームページ http://www.npo-jhc.org/ ○Peatix http://peatix.com/search 「イベント検索」より「運動処方講習会」を検索してお申込ください。 ※メールでのお申し込み希望の方は、メールにて、その旨をご連絡ください。 宛先：jhc@apricot.ocn.ne.jp その際、参加費の銀行振込手数料はご負担ください。
申 込 期 間	2021年11月25日（木）まで。定員になり次第受付終了いたします。
問 い 合 わ せ 先	ジャパンハートクラブ 事務局 E-mail:jhc@apricot.ocn.ne.jp TEL：03-6909-7895

プログラム

第72回	講師・内容
9:40	接続可能
9:55	開催にあたっての注意事項、出席確認
9:58	開会の挨拶
10：00-11：00 (60分)	出雲昌樹先生（聖マリアンナ医科大学） 「構造的心疾患（SHD）における多職種介入の重要性」（講義）
11：10-12：10 (60分)	大宮一人先生（島津メディカルクリニック） 「救急処置と安全管理」（講義）
12：10-13：10 (60分)	昼休憩
13：10-14：20 (70分)	安達 仁先生（群馬県立心臓血管センター） 「心肺運動負荷試験」（講義）
14：30-15：50 (80分)	伊東春樹先生（榊原記念病院） 前田知子先生（榊原記念クリニック） 「心肺運動負荷試験」（実習）
16：00-16：30 (30分)	長山雅俊先生（榊原記念病院） 「症例検討」（講義）
16:30	閉会の挨拶